荒川区立第四中学校の訪問学習を受け入れました

マルハニチロ株式会社　2022年04月14日

マルハニチロ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：池見 賢）は、3月15日（火）に東京都荒川区立第四中学校の訪問学習として、中学1年生5名を豊洲本社に受け入れました。

当社では、中学生や高校生の教育・学習支援の一環として、生徒が企業の事業内容やSDGsに関する取り組みについて学び、理解を深める機会を提供するため、定期的に企業訪問を受け入れています。

●実施概要

【 日 時 】2022年3月15日（火）午前中

【 場 所 】マルハニチロ株式会社 豊洲本社（東京都江東区）

【 参 加 】荒川区立第四中学校 1年生5名

荒川区立第四中学校より、企業の持続可能な開発目標（SDGs）に関する取り組みについて学ぶための訪問学習の依頼を受け、当社の事業内容や事業活動を通じてSDGs達成のために行っている取り組みについて紹介しました。

特にSDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」にも繋がる、持続可能な漁業・養殖水産物の証であるMSC「海のエコラベル」やASCロゴについて、今回の学習で初めて知った生徒の皆さんからは、後日いただいたお礼の手紙で「ラベルやロゴのついた商品の購入が、海の豊かさを守ることに繋がるということが分かりました。これからの生活の中で意識していきたいです。」という言葉をいただきました。

熱心に話を聞き、ノートをとっている生徒たちの様子

当社アンテナショップ

「マルハニチロプラザ」見学の様子

社会全体でSDGsへの関心が高まっている中、学校のカリキュラムとしてSDGsを学ぶ機会が増えてきており、企業の取り組みについて中高生や大学生からの問い合わせも増えています。今後も当社のSDGsに関わる取り組みについて、教育現場からの疑問に柔軟に対応できるよう教育・学習支援を積極的に行い、次世代へ伝える活動を継続してまいります。